

令和8年6月

学校部活動の在り方に関する方針

檀原市立檀原中学校

1 部活動の意義と目的

- 部活動は、本校教育活動の一環として、スポーツや芸術文化等に関心をもつ同好の生徒が教師等の指導の下に、自発的・自主的にスポーツや文化活動を行うものであり、より高い水準の記録や技能の習得に挑戦する中で、スポーツや文化活動の楽しさや喜びを味わい、学校生活に豊かさをもたらすものである。
- 部活動は、自主的に自分の好きな分野での活動に参加することにより、スポーツや文化活動に生涯親しむ能力や態度を育てるとともに、生徒の自主性、協調性、責任感、連帯感などを涵養し、健やかな成長や資質・能力を育むことを目的とする。

2 運営及び指導

- (1) 活動時間・休養日を遵守し、計画的な運用を徹底する。
- (2) 生徒数や部活動指導員等の配置状況等を踏まえ、部活動数の適正化等を行う。
- (3) 適切な生徒集団づくりや日頃からの生徒への目配りを大切にし、暴力・暴言・ハラスメント、いじめ等の不適切行為の根絶に向けた取組を推進する。
- (4) 活動の前後だけでなく、活動中にも生徒の様子を観察し、健康状態の把握に努める。また、生徒一人一人の心と体の状態等に応じた指導を心がける。
- (5) 定期的に施設・設備等の安全点検を実施し、破損等があれば使用中止、補修などの措置を速やかにとる。また、生徒に対して使用方法等について指導し、安全に活動できるようにする。
- (6) 高温下での活動、落雷や急激な天候変化については、適切な判断が下せるよう気象状況等を把握し、熱中症などの事故防止に努める。

3 活動時間・休養日等の設定

- (1) 活動は、原則、平日とする。休日については大会やコンクール等の参加のみとする。
- (2) 活動時間は、平日1日2時間程度（ただし平日の最終下校時刻については、本校設定の時刻とする。ただし、18:00を過ぎての活動はしない。）、長期休業中の平日は1日3時間程度とする。その中で、できるだけ短時間で合理的かつ効率的・効果的な活動を行う。
- (3) 休養日は、毎週少なくとも平日1日以上を休養日を設定することとし、週休日に大会やコンクール等に参加した場合は、他の日に振り替える。
- (4) 長期休業中に一定期間のオフシーズンを設ける。